

経営改善部門

岐阜県高山市 株式会社アグリスト

(代表：中野 俊彦 なかの としひこ)



- 経営規模：5.2 ha（トマト 2.8 ha、水稻 2.0 ha、イチゴ苗 0.2ha、スナップエンドウ 0.2 ha）
シイタケ 2.2 万ブロック

（注）数字は令和 5 年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ 民間企業での勤務を経て、平成 14 年に親元就農し、規模拡大を目指して平成 28 年に法人化した。法人設立当初から労働環境の整備に努め、柔軟な勤務態勢や休憩室の設置、技能実習生への社宅提供などに取り組んでいる。
- ・ 地域の農業者の多くが生産している夏秋トマトが秋季に収量が低下することから、当時出荷組合の部会長を務めていた現代表が産地全体での新品种への切替えを主導し、市全体の単収の向上に貢献した。
- ・ また、冬期に菌床シイタケの生産、もち米加工（花もち）に取り組むほか、夏季冷涼な気候を活かしたイチゴ苗の生産や、トマトの前作としてスナップエンドウを生産する等、従業員を周年雇用できる生産体制を構築したことで、販売額の増加及び生産性が向上した。